

令和元年度 複数年型委託事業成果概要

事業名：パプアニューギニア国における国営石油会社
クムール・ペトロリアム・ホールディングス社への
石油開発技術研修の提供事業

実施者：JX石油開発株式会社

2020年3月31日

事業背景、実施目的

事業背景

弊社は、パプアニューギニア（PNG）において、子会社を通じ原油・ガスのプロジェクトにノンオペレーター・パートナーとして参画し、約30年にわたり原油・ガスの生産や探鉱・開発を実施している

事業目的

これらプロジェクトにおいて重要な役割を担っている、国営石油会社クムール・ペトロリアム・ホールディングス社との関係強化を図る

事業内容

クムール社より技術社員2名を、オペレータープロジェクトを手掛ける、ベトナムの弊社子会社施設に受け入れ、現場実習を含む石油開発実務研修を提供する

また、日本においては弊社関連会社の下流部門の施設見学やLNGビジネスに関する講義等を行い、上流から下流までを含めた石油・ガス事業への理解を促す

事業スケジュール

1月8日～22日 ベトナム研修
1月24日～31日 日本研修
2月4日～7日 ベトナム研修

項目/月	10	11	12	1	2	3	4
研修資料作成	→						
ロジ手配	→						
ベトナム研修				→	⇒		
日本研修				→			
報告書作成					→		
精算作業						→	

2019年度の実施内容 – ベトナム研修

研修場所： JX Nippon Oil & Gas Consulting Services (Mekong) Limitedおよび
Japan Vietnam Petroleum Corporation ベトナム事務所

- 研修内容： 海上油田操業について
- 地震探査データ解釈について
 - 原始資源量算出について
 - 貯留層工学について
 - 生産およびHSEについて

2019年度の実施内容 – 日本研修

研修場所： JX石油開発本社および弊社関連会社の製油所・LNG
受入ターミナル等

研修内容： 弊社事業説明および関連施設見学など

- ・ 弊社およびJXTGグループの概要について
- ・ 弊社のEOR事業、CCS事業、HSEマネジメントについて
- ・ LNGビジネス概要、保険について
- ・ 房総半島における地質巡検
- ・ 八戸LNGターミナル、喜入基地、根岸製油所の見学

2020年度に向けて

2018年度、2019年度とも、クムール社の要望に応えるべく、研修はできる限り実務的な内容とし、帰国後の日常業務に役立つことを心掛けています。

特に2019年度は研修生が新入社員であったことから、ベトナム研修については事前にヒアリングを行い、研修内容を調整して臨んだ。

一方、2018年度の反省をもとに、日本研修では新たに弊グループ会社の製油所やLNG・原油受入基地の見学を行い、弊社のプレゼンスを印象付けるようなプログラムとした。

当初は2月26日まで研修を予定していたものの、COVID-19の影響により、2月7日に研修半ばで終了せざるを得なかった。しかし、研修生及びその上司からは高い評価を頂くことができ、弊社が目的とする同社との関係強化に大きく寄与できたと考える。

研修内容については、2020年度も同様の対応で臨みたい。

2020年度に向けて

COVID-19流行の先行きが不透明であり、研修のスケジュール調整が困難になっている。

クムール社と前広に相談し、可能な対応について検討していく。